

くしまにあ



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

通訳のナゾ？

●河野浩泰さん

現代、私たち日本社会や他の国においても、テレビや新聞などのメディア、会話、学校の授業の英会話、ヒアリング、書き方などと、英語を学べる。また、英語以外の中国語、フィリピン語、フランス語なども同じく、テキスト、テレビなどで文字が出て解る。だけでも、最初の例えば日本の歴史で、ペリー来航の際の英語のスピーチを誰が英語を理解し、日本人に伝えたのか？全く違う「言語」を最初にお互いが理解したのか？身ぶり手ぶりなど、言語通訳のスタートラインは「ナゾ」である。

言語は、イントネーションが似ていたり、同じような文字だったり、どこことなく共通点があるように思えます。そういった、過去には世界共通語を目指したエスペラントというのもありましたね。

文化祭に参加して

●林 康博さん

今年も文化祭に参加させていただき関係各位様本当にありがとうございました。人生の中でこの文化祭が、ずっと長く継続する事を願ってやみません。

さて、わたくし昭和の歌のお客様も、カラオケの部に多数出演されました。皆さん日頃の練習の成果を発揮できた人、そうでない人、いろいろでしたが、一つ疑問に思うことがありました。思うように

成果を発揮できなかった人が、やれスピーカーの位置が悪い、マイクが悪い、音響スタッフが悪かったなどと愚痴が多く、少し聞き苦しいことが多々ありました。わたくしの思うことは、みんな歌う人の条件は一緒ですから、あとは歌の技術、心の込め方、その人の持っている歌に対する思い、歌のセンスが、出来不出来に大きく左右するものだと思われます。

自身そう思っただとわたくしです。自分自身で吟味していつそのレベルアップを図り、未来に向かって絶え間ない努力をされてほしいと思います。

結局自分が納得したか、そうでないかの違いだと思いましたが、歌以外でもそうですが、満足することができないからこそ努力するし、何でも上達するのではないかと思います。

明日は明日の風が吹く

●百野達夫さん

このタイトルは、日めくりカレンダーにあったことわざ

であるが、「くよくよしてもしかたがない」という意味である。

人は幸福を求めようとするから明日のこと明後日のことなど、これから先のことを考える。今日だけに生きられないところ人間の苦勞がある。しかし必要以上に心を悩ますのは懸命ではない。「明日も今日と同じ風が吹く」と。誰が言えよう。

人は自分の力ではどうにもならない運命に支配されているのだから、今日不幸だとて明日も不幸だとは言えない。明日のことは、明日の運命に任せて、今日は今日の始末をしつかりしよう。

明日は明日の神が守ってくれる。明日という日はまだ来ていない。だから明日は一日中ゆっくり使える。慌てることはない。

私は、先日米寿誕生日で88歳になった。若い頃を振り返れば今日も明日も生活に追われくよくよ日和が多かった。人生の峠はとくに越えて急な下り坂。残された余生をくよくよカットで送りたい。

先日タイムトラベルを題材にした映画を観たのですが、結局それが無いものと考えて、一日一日を全力で楽しむというのが一番幸せだという結論でした。なかなか難しいことですが、頭の片隅に置いて生きていこうと思います。

平和への誓いを新たに

●リナママさん

串間市戦没者合同追悼式に10月10日参列しました。戦後70年という節目に平和への誓いを新たにしました。ハッピー串間つながり隊合唱部による献楽串間市歌1・2・3の歌詞、ますます串間が好きになりました。さっそくマイノートに書きました。歌を覚えたい。そう思います。義父の弟さんも空の上から私と同じ気持ちで聴いてくださったと思います。

自分も今年は祖父母と一緒に、宮崎の護国神社に参拝しに行きました。串間市歌の歌詞の気持ちを大事にしたいですね。

みんなの広場

叙勲受章おめでとうございます

教育分野において、長年にわたり従事し功労を積み重ね、成績を挙げられた方に贈られる「瑞宝章」を水谷哲さんが受章されました。

昭和23年3月31日から40年の長きにわたり、公立小学校の教諭、教頭、校長を歴任。教育現場で活躍され、教育指導、学校運営、地域教育の啓発などを通じて、学校教育の振興と児童生徒の健全育成に尽力されました。

また、串間市の教育研究所の設置や串間市郷土史編纂委員としても活躍され、串間市の教育研究と教職員の資質向上の基盤づくりや串間市の歴史や文化財の保存継承など地域の教育振興など多岐にわたり貢献されました。



瑞宝双光章
みづたに 水谷 哲さん
(元串間市公立学校 校長)

このような勲章を授与していただき、大変ありがたく思っております。関係者の皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。

高松婦人の会の皆さんがそば打ちを体験



12月10日、高松公民館で食育や地産地消の心を育てようとそば打ち体験が行われました。

高松農用地利用改善組合の皆さんと食育ティーチャー2人の主催で、高松婦人の会の約30人が参加しました。

参加した皆さんは、わいわいと会話しながらそば打ちを体験し、出来上がったそばをゆでておいしく召し上がりました。

大平小学校で防災教室



12月6日、大平小学校で防災教室が行われました。県が主催する「昼間の防災力強化支援事業」の一環。講師に地域安全学会顧問の宮本英治氏を招き、「DIG」と呼ばれる災害図上演習を行いました。

身近な場所に潜む危険箇所を確認し合い、地域の強みや弱点を把握しました。

アタック25で優勝 串間市のPRに



11月29日に放送された「パネルクイズアタック25市役所職員大会」に串間市役所の武田光祥さんが出場し、見事優勝しました。

中盤から正解を重ねながら、見事な逆転勝ちでした。串間市のPRにも大きな効果があったのではないのでしょうか。おめでとうございます。

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください)。

- ①名前(ペンネーム可) ②連絡先 ③コメントを必ず添えてください。

●Eメールアドレス
info@city.kushima.lg.jp



お便りお待ちしています。

伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。たくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん